

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

『トランプの世界戦略』 佐藤優著

宝島社 191頁 1000円(税別)

毎日のようにトランプのニュースが流れて来ます。彼はどんな人で何をしようとしているのか、この本はそのヒントを与えてくれます。

★トランプの強さの秘密

- ・下品力: 大学を出ていない白人労働者の共感。
- ・認知戦1: 常識的には考えられないめちゃくちゃなことを言って、相手の「認知空間」をかき乱し、冷静な判断を不可能にする。
- ・認知戦2: 自分の意見に従わない勢力全体をディープステートと呼び、これらが陰謀を企んでいると主張し、国民の不満をそこに仕向ける。
- ★宗教
 - ・二重予定説: ある人が、神様に選ばれて救われるか、捨てられて滅びるかは、その人が生まれる前に決まっている(プロテスタント長老派にカルヴァン派)。
 - ・カルヴァン派: 宗教右派ではなく、中流以上に多いエスタブリッシュされた主流派。
 - ・暗殺未遂事件: 神様から選ばれている証拠。
 - ・クリスチャン・シオニズムに好意的: クリスチャン・シオニズムはユダヤ人の聖地であるパレスチナへの帰還と1948年のイスラエル建国とが聖書の预言通りに実現されたと強く考える。そして、ユダヤ人シオニストと利害を共有しているクリスチャンシオニストが巨大な勢力を築いている。アメリカ人は圧倒的にイスラエル支持であり、パレスチナ人に対して極めて冷淡である。
 - ・トランプの孫10人全員がユダヤ人(ユダヤ人とは、ユダヤ教に入信した者とユダヤ人の母親から生まれた者)。

★政治・経済思想

- ・○か×か: トランプにとって、選択肢はイエスかノーかしかない。敵か味方か、である。

・政策がシンプル、スピーディ: トランプは二者択一で自ら政策決定を行う。

・マッドマンセオリー: あえて自分が予測不能で常識の通じない存在だと思わせることで、交渉相手の判断力を鈍らせ、譲歩や妥協を引き出す戦術。トランプはこの戦術を世界規模で実践している。プーチンも同様である。

・理念の核心: トランプは国家主義者。国家が資本を守り、資本主義を支え、それによって国民と国民の雇用を保護すると考える。この考えが、「もう一度自国の産業を復興させる」意志につながる。

★世界戦略

- ・イスラエル・ガザ紛争
 - イスラエル: ユダヤに敵意を向ける勢力は徹底的に排除しておかなければ、再び虐殺される可能性がある。
 - ガザ: パレスチナは、アッラーに寄進された土地であり、その土地は一片たりとも異教徒に売り渡してはならない。
 - トランプ: ガザを高級リゾート地にし、ガザ住民は移住する。
- ・台湾
 - トランプも習近平も台湾有事を望んでいない
 - 何らかの偶然によって戦争が始まる可能性はある。
 - アメリカは、兵器と資金は提供するが兵士を台湾に派遣することはほとんどない。
- ・後退戦
 - 冷戦後の数十年間は経済的にも軍事的にもアメリカ強の時代だった。しかし、オバマ以後国際社会において後退戦を展開し、トランプもそれを継承している。
- ★トランプ
 - トランプは自らを「神に選ばれし者」と信じており、さらにその使命は「平和をもたらすこと」だと確信している。

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

AI で架空の顧客を作る

『社長のための生成 AI 実践講座』(日経トップリーダー12)という記事をご紹介します。

架空の顧客を生成 AI に作らせて、その顧客の話を聞いてみようというものです。そうして自社の経営に役立つヒントを得ようというのです。

高齢者向け電動カートの例をそのままご紹介します。

A 男_男性78歳: 弱った自分を他人に見せたくない元管理職タイプ。

- ・家族構成: 妻と2人暮らし。娘夫婦が近距離に住む。
- ・生活状況: 足腰が弱り、長距離の歩行が厳しくなった。バス停までは10分かかるため外出が減少。
- ・経済状況: 退職金と年金で生活に余裕がある。買おうと思えば電動カートはすぐ買える。
- ・価値観: 「自分はまだしっかりしている」という自尊心が強い。

「周囲からどう見えるか」を常に気にする。

現役時代は、管理職で周囲から頼られていた。

B 子_女性74歳: 品や美意識を大切にする元教員タイプ。

- ・家族構成: 夫は他界、自立した息子が2人
- ・生活状況: 膝が悪く歩行距離が短くなった。買い物は助けが必要になることが増えた。
- ・経済状況: 遺族年金と預貯金で困っていない。電動カートは買おうと思えば買える。
- ・価値観: 「年齢を重ねても上品でいたい」との美容・健康意識が高い。周囲との調和や見た目の美しさを大切にする。生活の中で道具を少なく、スマートに暮らしたい。

生成 AI への指示文の例

「この2人に公園のベンチで会話させてください」
さて、どんな会話になるのでしょうか？

生成 AI の利用法

ChatGPT などの生成 AI を利用する人が劇的に増えているようです。一方ではまだ使ったことがない、使ったことはあるけれど、たまにしか使わないという方も大変多いと思います。そこで私、澤根なりの活用法を提案いたしたいと思います。左の例はかなり高度な使い方ですが、もっと初歩的な使い方です。

生成 AI を利用する際に注意すべき特徴は、以下のとおりです。

- ・何を聞いてもおこらない。
- ・何度同じことを聞いても怒らない。
- ・どんな質問にも回答をくれる。
- ・聞き方がまずかったら変な答えを出す、聞き返せば問題ない。
- ・時に、出鱈目なのに本当としか思えない回答をする⇒要注意。

以上を踏まえると、生成 AI を気軽に相談できる知人と考えればよいと思います。そして、超お人よしで、決して怒らない。いろんなことを知っているがたまに嘘をつく。発想力は抜群で、自分には思いもつかないことをいう。

このように考えると、次のような利用法が思い浮かびます。

ちょっと迷うことがあったらすぐ聞く。
何かしたいことがあれば、その手順方法を聞く。他人の意見が聞きたかったら聞く。回答が気に入らなかったら、「もっと面白い答えを出せ」とか言う。入社試験を作らせる。

生成 AI を使うデメリットは、それに要する時間だけです。どんどん使っていただきたいと思います。生成 AI がなくなることはほぼありえません。どんどん利用しましょう。

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。